



生徒質問紙から ～肯定的な解答が多かった項目～

生徒質問紙からの第3弾です。全国平均より肯定的な回答が高かった項目を紹介します。

《挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等》

- 自分には良いところがあると思いますか
- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか
- 難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- 自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- 友達と協力するのは楽しいと思いますか

《地域や社会に関わる活動の状況等》

- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることはありますか

《ICT を活用した学習状況》

- 1、2年生のときに受けた授業で、PCなどのICT機器をどの程度使用しましたか

《総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳》

- ◎総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
- あなたの学級では、学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見の良さを活かして解決方法を決めていますか
- 学級活動における学級での話し合いを活かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学習やグループではなしあったりする活動に取り組んでいますか

これらの項目は、人間的な成長やこれからの生き方に関わるもので、肯定的な回答が多いことは嬉しいことです。中でも◎の項目は、全国平均に対して圧倒的に高い数値でした。(概 88.0 錘 70.2)

自分で課題を解決していく力やICT機器を活用していくことなどは、これからの世の中をよりよく生きていくために必要とされる力です。

但し、これらのことに進んで取り組んでいくためには、良いところも悪いところも含め、「自分の存在には価値がある」「自分自身に満足できている」と自分の価値や存在意義を肯定できる、自分自身を認め尊重できる、つまり『自己肯定感』を高めることが大切です。そのために、家庭や学校で必要なことは、子ども達を認め、褒めることだと思っています。裏面は教員向けのものですが「親」や「大人」としても同じように大切なポイントだと思います。参考にさせていただけると嬉しいです。

※「自己肯定感」という言葉は以前は「自尊感情」と表現されていました。